

※ 本資料は、総合計画実施計画のうち、教育委員会が所管する事業を抜粋しています。

・政策4「教育・文化」の施策①～⑤

資料3

令和2年2月17日
(豊川市総合教育会議)

～未来のとよかわビジョン 2025～

第6次豊川市総合計画

2016≫2025（平成28年度～平成37年度）

実 施 計 画

（令和2年度～令和4年度）

令和2年2月

豊 川 市

政策4【教育・文化】

施策① 学校教育の推進

SDGs 17の目標との関係



将来目標

児童・生徒が安全で安心できる教育環境の中で、確かな学力を身につけ、豊かな心を育んでいるまち

将来目標を実現する主な手段	目標指標	現状値	目標値	次期目標値	実施計画事業数
①学校施設の充実 ②児童・生徒の学校生活の充実 ③教育内容の充実 ④教員の資質向上	学校生活が楽しく充実していたと自己評価した児童・生徒の割合 学習に意欲的に取り組んだと自己評価した児童・生徒の割合	73.4% (平成31年値)	72.0% (平成33年値)	75.0% (平成35年値)	17事業
⑤学校・家庭・地域の連携強化	「学校とかかわりを持っていきたい」と思っている市民の割合	56.2% (平成31年値)	59.0% (平成33年値)	62.0% (平成35年値)	
⑥安全・安心な給食の提供 ⑦食に関する指導の充実	給食の残食率	48.5% (平成31年値)	56.0% (平成33年値)	57.0% (平成35年値)	1事業
		2.0% (平成30年値)	3.4% (平成32年値)	3.2% (平成34年値)	1事業

老朽化が著しい小中学校施設の大規模改修を計画的に実施するとともに、英語教育の充実、学級運営支援員の拡充およびICT教育に対応する環境づくりなどを行い、児童生徒の能力を伸ばし、人間性を養うことのできる教育環境を整備します。

①学校施設の充実

151

事業名	三蔵子小学校校舎改修事業			区分	継続
担当課	教育委員会庶務課			事業期間	令和2年度～
目的	児童が、安全で安心な学校生活を送ることができる環境の整備を図る。		概要	既設校舎の老朽化に伴う改修等を実施する。	
計画事業量	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体計画
基本計画業務委託	—	一式			—
基本・実施設計業務委託	—		一式	一式	—
事業費	千円	9,600	25,400	30,400	—
マニフェスト工程計画	該当なし		ファシリティマネジメント	該当	
まち・ひと・しごと総合戦略	該当なし		事業連携	該当なし	

152

事業名	国府小学校校舎改修事業			区分	継続
担当課	教育委員会庶務課			事業期間	令和元年度～
目的	児童が、安全で安心な学校生活を送ることができる環境の整備を図る。		概要	既設校舎の老朽化に伴う改修等を実施する。	
計画事業量	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体計画
実施設計業務委託	—	一式			—
仮設校舎賃貸借	—		一式	一式	—
事業費	千円	45,017	190,000	73,920	—
マニフェスト工程計画	該当なし		ファシリティマネジメント	該当	
まち・ひと・しごと総合戦略	該当なし		事業連携	該当なし	

政策4【教育・文化】
施策① 学校教育の推進

153

事業名	一宮南部小学校校舎改修事業			区分	継続
担当課	教育委員会庶務課			事業期間	令和元年度～
目的	児童が、安全で安心な学校生活を送ることができる環境の整備を図る。			概要	既設校舎の老朽化に伴う改修等を実施する。
計画事業量	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体計画
基本・実施設計業務委託	—	一式			—
工事請負等	—		一式	一式	—
事業費	千円	52,700	未定	未定	—
マニフェスト工程計画	該当なし		ファシリティマネジメント	該当	
まち・ひと・しごと総合戦略	該当なし		事業連携	該当なし	

154

事業名	校舎外壁等改修事業			区分	継続
担当課	教育委員会庶務課			事業期間	平成22年度～
目的	児童生徒が、安全で安心な学校生活を送ることができる環境の整備を図る。			概要	校舎外壁仕上り材の剥離落下等を防ぐための改修を実施する。
計画事業量	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体計画
外壁等調査委託	—	一式			—
外壁等改修工事	校		2	4	—
事業費	千円	5,860	366,260	340,848	—
マニフェスト工程計画	該当なし		ファシリティマネジメント	該当	
まち・ひと・しごと総合戦略	該当なし		事業連携	該当なし	

155

事業名	防犯・安全対策事業			区分	継続
担当課	教育委員会庶務課			事業期間	令和元年度～
目的	児童生徒が、安全で安心な学校生活を送ることができる環境の整備を図る。			概要	学校敷地境界の囲障・門扉設置や防犯カメラの取替・増設に向けた調査を行う。
計画事業量	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体計画
防犯カメラ改修工事	校	10	11	10	31
事業費	千円	62,000	30,000	30,000	140,600
マニフェスト工程計画	該当なし		ファシリティマネジメント	該当なし	
まち・ひと・しごと総合戦略	該当なし		事業連携	該当なし	

②児童・生徒の学校生活の充実

156

事業名	登校支援事業			区分	継続
担当課	学校教育課			事業期間	—
目的	不登校を多面的な角度から捉え、教育相談活動や研修内容の充実を図り、児童生徒の登校を積極的に支援する。			概要	教職員の不登校対策研修およびハートフル相談員による小学校への巡回相談を実施する。
計画事業量	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体計画
ハートフル相談員の巡回日数	日	135	135	135	—
事業費	千円	1,921	1,921	1,921	—
マニフェスト工程計画	該当なし		ファシリティマネジメント	該当なし	
まち・ひと・しごと総合戦略	該当なし		事業連携	該当(官民)	

政策4【教育・文化】
施策① 学校教育の推進

157

事業名	心理教育相談事業			区分	継続
担当課	学校教育課・保育課			事業期間	—
目的	臨床心理士によるカウンセリングを行い、相談者(年中、年長の園児、児童生徒とその保護者、保育士、教師)の心の安定を図る。			概要	臨床心理士による相談事業を実施するとともに、保育所および小中学校への巡回相談および指導・助言を行う。
計画事業量	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体計画
臨床心理士	人	5	5	5	—
心理教育相談	件	2,200	2,200	2,200	—
事業費	千円	25,938	26,251	25,866	—
マニフェスト工程計画	該当なし			ファシリティマネジメント	該当なし
まち・ひと・しごと総合戦略	該当なし			事業連携	該当(政策間)

158

事業名	学校図書館整備事業			区分	継続
担当課	教育委員会庶務課			事業期間	—
目的	学校図書館の図書を整備し、読書環境を整えることで、学校における学習活動の充実や児童生徒の読書意欲の向上を図る。			概要	学校図書館に児童生徒の発達段階やニーズに応じた図書を購入する。
計画事業量	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体計画
図書購入	—	一式	一式	一式	—
事業費	千円	16,510	16,510	16,510	—
マニフェスト工程計画	該当なし			ファシリティマネジメント	該当なし
まち・ひと・しごと総合戦略	該当なし			事業連携	該当なし

159

事業名	読書教育推進事業			区分	継続
担当課	学校教育課			事業期間	平成20年度～
目的	学校図書館を中心とした読書環境を充実させ、児童生徒の読書活動を推進する。			概要	学校図書館の充実および授業補助のため、小中学校へ学校図書館司書を派遣する。
計画事業量	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体計画
巡回司書の派遣時間	時間	6,000	6,000	6,000	—
事業費	千円	7,530	7,530	7,530	—
マニフェスト工程計画	該当なし			ファシリティマネジメント	該当なし
まち・ひと・しごと総合戦略	該当なし			事業連携	該当なし

160

事業名	部活動総合支援事業			区分	継続
担当課	学校教育課			事業期間	平成19年度～
目的	専門的な知識や技能をもつ人材を活用することで、部活動のさらなる活性化を図る。			概要	部活動外部指導者を派遣するとともに、県大会等に参加する場合の費用の一部について補助を行う。
計画事業量	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体計画
外部指導者の派遣日数	日	750	750	750	—
大会参加費	—	一式	一式	一式	—
事業費	千円	3,505	3,505	3,505	—
マニフェスト工程計画	該当なし			ファシリティマネジメント	該当なし
まち・ひと・しごと総合戦略	該当なし			事業連携	該当(官民)

③教育内容の充実

161

事業名	英語活動推進事業			区分	継続
担当課	学校教育課			事業期間	—
目的	ネイティブな英語にふれる機会を増やし、英語に慣れ親しむための環境を整える。			概要	小学校の英語活動および中学校の英語授業にAET(英語指導助手)を派遣する。
計画事業量	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体計画
AET(英語指導助手)の嘱託人数	人	16	16	16	—
事業費	千円	87,986	87,986	87,986	—
マニフェスト工程計画	該当なし			ファシリティマネジメント	該当なし
まち・ひと・しごと総合戦略	該当なし			事業連携	該当なし

162

事業名	外国人児童生徒教育推進事業			区分	継続
担当課	学校教育課			事業期間	—
目的	日本語指導が必要な外国人児童生徒の適切な指導に努め、児童生徒一人ひとりの学校生活への適応を促す。			概要	日本語指導が必要な外国人児童生徒が在籍する学校に日本語指導助手を巡回配置し、学習指導、進路指導を実施する。
計画事業量	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体計画
外国人日本語指導助手の派遣(臨時)	人	4	5	6	—
外国人日本語指導助手の派遣(嘱託)	人	7	7	7	—
事業費	千円	34,067	35,070	36,073	—
マニフェスト工程計画	該当なし			ファシリティマネジメント	該当なし
まち・ひと・しごと総合戦略	該当(基本目標③(3))			事業連携	該当(政策間)

163

事業名	学級運営支援事業			区分	継続
担当課	学校教育課			事業期間	平成19年度～
目的	発達障害等の問題を抱える子どもが在籍する学級へ学級運営支援員を配置し、学級運営の正常化を図る。			概要	非常勤教職員を派遣し個別的な指導およびティーム・ティーチング指導を実施する。
計画事業量	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体計画
学級運営支援員の配置	人	79	84	89	—
事業費	千円	66,153	70,066	73,981	—
マニフェスト工程計画	該当(基本理念2⑥)			ファシリティマネジメント	該当なし
まち・ひと・しごと総合戦略	該当(基本目標③(1))			事業連携	該当なし

164

事業名	理科教育支援員配置事業			区分	継続
担当課	学校教育課			事業期間	平成29年度～
目的	理科授業を充実させ、理科に対して児童の関心が高まる環境を整える。			概要	専門的知識を有する理科教育支援員を小学校へ派遣する。
計画事業量	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体計画
理科教育支援員数	人	1	1	1	0
事業費	千円	3,087	3,087	3,087	—
マニフェスト工程計画	該当なし			ファシリティマネジメント	該当なし
まち・ひと・しごと総合戦略	該当なし			事業連携	該当なし

政策4【教育・文化】
施策① 学校教育の推進

165

事業名	ICT教育支援員配置事業			区分	継続
担当課	学校教育課			事業期間	令和元年度～
目的	ICTを活用した授業等の導入を円滑に行い、児童および教員のICT活用力向上を図る。			概要	ICT教育支援員が小学校を巡回し、ICT機器の活用方法やデジタル教材の作成等について支援や助言を行う。
計画事業量	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体計画
ICT教育支援員数	人	1			—
事業費	千円	3,136			—
マニフェスト工程計画	該当なし			ファシリティマネジメント	該当なし
まち・ひと・しごと総合戦略	該当(基本目標③(1))			事業連携	該当なし

166

事業名	学校ICT環境推進事業			区分	継続
担当課	教育委員会庶務課			事業期間	令和元年度～
目的	コンピュータや情報通信ネットワーク等のICTを活用した授業等を行い、学習の充実を図る。			概要	各種教科で利用する可動式コンピュータの導入に向けて、準備を行う。
計画事業量	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体計画
ICT環境整備	校	2	未定	未定	—
事業費	千円	5,360	未定	未定	—
マニフェスト工程計画	該当なし			ファシリティマネジメント	該当なし
まち・ひと・しごと総合戦略	該当(基本目標③(1))			事業連携	該当なし

④教員の資質向上

167

事業名	教員研修事業			区分	継続
担当課	学校教育課			事業期間	—
目的	教育目標の達成を期して研究活動を推進し、教育活動における課題の解決を図る。			概要	教育目標の達成を期して継続的・計画的に研修を実施する。
計画事業量	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体計画
教員研修	—	一式	一式	一式	—
人権教育研究	—	一式	一式	一式	—
英語教育研修	—	一式	一式	一式	—
事業費	千円	2,306	2,306	2,306	—
マニフェスト工程計画	該当なし			ファシリティマネジメント	該当なし
まち・ひと・しごと総合戦略	該当なし			事業連携	該当なし

⑤学校・家庭・地域の連携強化

168

事業名	魅力ある学校づくり推進事業			区分	継続
担当課	学校教育課			事業期間	平成30年度～
目的	学校の実情、地域の状況等を考慮した学校づくりを展開することにより、児童生徒の学校への満足度の向上を図る。			概要	市内小中学校で学校の実情、地域の事情を考慮した魅力ある学校づくりの実施および次年度以降の取組内容について検討する。
計画事業量	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体計画
実施校	件	36	36	36	—
事業費	千円	16,103	未定	未定	—
マニフェスト工程計画	該当なし			ファシリティマネジメント	該当なし
まち・ひと・しごと総合戦略	該当なし			事業連携	該当(官民)

⑥安全・安心な給食の提供

169

事業名		学校給食センター長寿寿命化事業		区分	継続	
担当課		学校給食課		事業期間	平成29年度～	
目的	給食事業を円滑に運営し、安全な学校給食を安定的に提供する。			概要	学校給食センターの設備等の長寿寿命化事業を実施する。	
計画事業量		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体計画
工事請負等		－	一式	一式	一式	－
事業費		千円	14,224	36,264	94,978	－
マニフェスト工程計画		該当なし		ファシリティマネジメント	該当なし	
まち・ひと・しごと総合戦略		該当なし		事業連携	該当なし	

政策4【教育・文化】

施策② 青少年健全育成の推進

SDGs 17の目標との関係



将来目標

青少年が地域の中で、様々な体験や世代間交流を通じて生き生きと成長しているまち

将来目標を実現する主な手段	目標指標	現状値	目標値	次期目標値	実施計画事業数
①子ども、若者の育成支援 ②青少年健全育成活動の支援	「青少年の育成・支援」市民満足度	31.9% (平成31年値)	34.0% (平成33年値)	36.0% (平成35年値)	2事業

青少年が地域の中で健全に成長できるよう、児童生徒の放課後などにおける学びの場を設けるとともに、社会生活を円滑に営む上で困難を有する子どもや若者の相談支援を実施します。

①子ども、若者の育成支援

170

事業名	放課後子ども教室事業			区分	継続
担当課	生涯学習課			事業期間	—
目的	子どもたちに安全で安心な遊びの場、学びの場および居場所の提供を行う。			概要	放課後や週末等に、学校施設や社会教育施設等を活用して放課後子ども教室を開講する。
計画事業量	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体計画
教室開催小学校区数	校区	26	26	26	—
教室参加児童数	人	1,600	1,600	1,600	—
事業費	千円	7,200	7,200	7,200	—
マニフェスト工程計画	該当なし			ファシリティマネジメント	該当なし
まち・ひと・しごと総合戦略	該当なし			事業連携	該当(官民)

171

事業名	子ども・若者支援事業			区分	継続
担当課	生涯学習課			事業期間	平成27年度～
目的	困難を有する子どもや若者に対し支援することで、全ての子どもや若者が円滑な社会生活を営むことができるよう促す。			概要	「豊川市子ども・若者支援地域協議会」を設置し、少年愛護センターにて困難を有する子どもや若者の相談支援を実施する。
計画事業量	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体計画
相談支援件数	件	350	350	350	0
事業費	千円	6,782	6,782	6,782	—
マニフェスト工程計画	該当なし			ファシリティマネジメント	該当なし
まち・ひと・しごと総合戦略	該当なし			事業連携	該当なし

政策4【教育・文化】

施策③ 生涯学習の推進

SDGs 17の目標との関係



将来目標

多くの市民が生涯学習に親しみ、生きがいをもって暮らしているまち

将来目標を実現する主な手段	目標指標	現状値	目標値	次期目標値	実施計画事業数
①生涯学習機会の充実 ②学習成果の活用と人材育成 ③生涯学習施設の有効活用	生涯学習活動を行っている市民の割合	58.8% (平成31年値)	63.0% (平成33年値)	64.0% (平成35年値)	1事業
④図書館サービスの向上	市民1人当たりの図書等貸出冊数	7.1冊 (平成30年度値)	10.0冊 (平成32年度値)	11.1冊 (平成34年度値)	3事業
⑤プラネタリウムの利活用	プラネタリウムの入場者数	12,698人 (平成30年度値)	11,840人 (平成32年度値)	12,420人 (平成34年度値)	2事業

多くの市民が生涯学習活動などに親しめるよう、地域における生涯学習事業を実施するとともに、図書館のサービス向上やプラネタリウム施設の有効活用を図ります。

①生涯学習機会の充実

172

事業名	地域生涯学習事業			区分	継続
担当課	生涯学習課			事業期間	—
目的	地域ごとに生涯学習の機会を提供し、生涯学習への関心および意欲の向上を図るとともに、地域の学びをまちづくりに生かす。			概要	各地域で生涯学習に関する各種講座を開催する。
計画事業量	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体計画
地域生涯学習講座開催地区	地区	10	10	10	—
講座開催数	講座	330	330	330	—
事業費	千円	3,586	3,586	3,586	—
マニフェスト工程計画	該当なし		ファシリティマネジメント	該当なし	
まち・ひと・しごと総合戦略	該当なし		事業連携	該当(政策間)	

④図書館サービスの向上

173

事業名	図書等購入事業			区分	継続
担当課	中央図書館			事業期間	—
目的	図書資料を充実し、市民の多様化するライフスタイルおよび学習ニーズに対応する。			概要	幅広い分野の図書等を購入し整備する。
計画事業量	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体計画
購入図書資料数	件	25,200	26,700	26,700	—
購入視聴覚資料数	件	750	350	350	—
事業費	千円	52,008	51,222	51,222	—
マニフェスト工程計画	該当なし		ファシリティマネジメント	該当なし	
まち・ひと・しごと総合戦略	該当なし		事業連携	該当なし	

政策4【教育・文化】
施策③ 生涯学習の推進

174

事業名		中央図書館・ジオスペース館屋上及び外壁改修事業		区分	新規	
担当課		中央図書館		事業期間	令和2年度～	
目的	屋上及び壁面の劣化に対する改修を行い、利用者への快適な環境を提供するとともに、施設全体の長寿命化を図る。			概要	老朽化により劣化した屋上防水設備及び外壁タイル等について、下地処理及び防水処理等の改修工事を行う。	
計画事業量		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体計画
実施設計		—	一式			—
屋上及び外壁改修		—		一式		—
事業費		千円	5,356	未定		—
マニフェスト工程計画		該当なし		ファシリティマネジメント	該当	
まち・ひと・しごと総合戦略		該当なし		事業連携	該当(政策間)	

175

事業名		電子図書館事業		区分	新規	
担当課		中央図書館		事業期間	令和2年度～	
目的	図書館に来館することが困難な市民が図書に触れられる機会を増やし、図書利用に係るニーズに対応する。			概要	病気やけが、障害などのため来館が困難な方を始め、より多くの方に読書を楽しんでもらえるように電子図書館の管理運営を行う。	
計画事業量		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体計画
電子書籍資料数		件	600	600	600	—
事業費		千円	2,194	2,200	2,200	—
マニフェスト工程計画		該当なし		ファシリティマネジメント		該当なし
まち・ひと・しごと総合戦略		該当なし		事業連携		該当なし

⑤プラネタリウムの利活用

176

事業名		プラネタリウム有効活用事業		区分	継続	
担当課		中央図書館		事業期間	－	
目的	他事業と連携することで、プラネタリウム施設の有効活用を図るとともに、プラネタリウム番組を更新し、市民サービスの向上を図る。		概要	ジオスペース館の一般向け及び幼児・学習番組を制作する。また、他部署とのコラボ放映やコラボ展示等を行う。		
計画事業量		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体計画
一般向け番組制作		件	1	2	2	－
幼児学習番組制作		件		1		－
コラボ放映		件	5	4	6	－
コラボイベント等開催		件	2	1	3	－
ライブラリー再放映		件		3	3	－
事業費		千円	2,500	8,022	5,913	－
マニフェスト工程計画		該当なし		ファシリティマネジメント		該当なし
まち・ひと・しごと総合戦略		該当なし		事業連携		該当(政策間)

177

事業名		プラネタリウム機器更新事業		区分	継続	
担当課		中央図書館		事業期間	令和元～令和3年度	
目的	老朽化したプラネタリウム機器等を更新し、市民サービスの向上を図る。		概要	先進事例等の調査・研究を行い、老朽化したプラネタリウム機器等を更新する。		
計画事業量		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体計画
光学式プラネタリウム機器等更新		—		一式		—
事業費		千円		151,800		339,250
マニフェスト工程計画		該当なし		ファシリティマネジメント		該当なし
まち・ひと・しごと総合戦略		該当なし		事業連携		該当なし

政策4【教育・文化】

施策④ スポーツの振興

SDGs 17の目標との関係



将来目標

多くの市民がスポーツを楽しみ、健康的で活力ある生活を送っているまち

将来目標を実現する主な手段	目標指標	現状値	目標値	次期目標値	実施計画事業数
①生涯スポーツの振興 ②競技スポーツの振興	週1日以上スポーツや運動をしている市民の割合	44.4% (平成31年度値)	54.0% (平成33年度値)	58.0% (平成35年度値)	5事業
③体育施設の維持管理、整備	体育施設の利用者数	1,103,112人 (平成30年度値)	1,190,000人 (平成32年度値)	1,210,000人 (平成34年度値)	—
④学校体育施設の開放推進	学校体育施設開放の利用者数	387,729人 (平成30年度値)	430,000人 (平成32年度値)	440,000人 (平成34年度値)	—

幅広い年代の市民が気軽にスポーツに参加できるよう、スポーツ指導者の育成強化、トップアスリートとのふれあい交流事業を開催するとともに、多くの人が参加や観覧するスポーツイベント開催への支援を充実します。

①生涯スポーツの振興

178

事業名	総合型地域スポーツクラブ支援事業			区分	継続
担当課	スポーツ課			事業期間	—
目的	地域スポーツの新たな主体として期待されている総合型地域スポーツクラブを支援し、スポーツ人口の増加を図る。		概要	住民参加型の地域スポーツクラブの活動を支援するとともに、活動経費に対し補助を行う。	
計画事業量	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体計画
設立準備委員会(回数)	回	8			—
クラブ活動補助(件数)	件	3	4	4	—
クラブ活動補助(備品等購入)(件数)	件		1		—
総合型地域スポーツクラブ数	クラブ	3	4	4	—
事業費	千円	320	700	400	—
マニフェスト工程計画	該当なし		ファンリティマネジメント	該当なし	
まち・ひと・しごと総合戦略	該当なし		事業連携	該当なし	

179

事業名	スポーツ指導者育成事業			区分	継続
担当課	スポーツ課			事業期間	—
目的	誰もが気軽に取り組めるニュースポーツの普及に取り組み、スポーツ人口の増加やスポーツ実施率の向上を図る。		概要	地域のニュースポーツ教室等への指導者派遣および指導者育成を行う。	
計画事業量	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体計画
ニュースポーツ出前教室講師派遣(人数)	人	538	538	538	—
ニュースポーツ出前教室開催校区	校区	20	20	20	—
事業費	千円	807	807	807	—
マニフェスト工程計画	該当なし		ファンリティマネジメント	該当なし	
まち・ひと・しごと総合戦略	該当なし		事業連携	該当なし	

政策4【教育・文化】
施策④ スポーツの振興

180

事業名	トップアスリートふれあい交流事業			区分	継続
担当課	スポーツ課			事業期間	—
目的	子どもたちが、様々な競技のトップレベルの選手等に触れることで、スポーツへの関心および意欲の向上を図る。			概要	小・中・高校生を直接指導するトップアスリートを招聘し、交流する。
計画事業量	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体計画
トップアスリートふれあい交流事業(回数)	回	2	2	2	—
事業費	千円	550	550	550	—
マニフェスト工程計画	該当なし			ファシリティマネジメント	該当なし
まち・ひと・しごと総合戦略	該当(基本目標②(2))			事業連携	該当なし

②競技スポーツの振興

181

事業名	スポーツイベント開催支援事業			区分	継続
担当課	スポーツ課			事業期間	平成25年度～
目的	市民のスポーツに対する興味や関心を高め、スポーツ実施率向上を図る。			概要	リレーマラソンやシティマラソンへのゲストランナー招聘等、参加者および観客数の多いスポーツイベントの開催に際し支援する。
計画事業量	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体計画
豊川リレーマラソン開催(回数)	回	1	1	1	0
トヨタワシントン大会開催(回数)	回	1	1	1	0
事業費	千円	2,900	2,900	2,900	—
マニフェスト工程計画	該当(基本理念1②)			ファシリティマネジメント	該当なし
まち・ひと・しごと総合戦略	該当(基本目標②(2))			事業連携	該当(政策間・官民)

182

事業名	スポーツ合宿支援事業			区分	継続
担当課	スポーツ課			事業期間	令和元～2年度
目的	市内でスポーツ合宿を行う団体に支援することで、施設の有効活用、地域経済の活性化および交流人口の拡大を図る。			概要	スポーツ合宿の受入れ環境等の情報発信や申し込みの効率化を図るとともに、合宿での宿泊費用を一部助成する。
計画事業量	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体計画
合宿支援事業委託	—	一式			—
合宿費補助	件	10			—
事業費	千円	5,000			—
マニフェスト工程計画	該当なし			ファシリティマネジメント	該当なし
まち・ひと・しごと総合戦略	該当(基本目標②(2))			事業連携	該当(政策間・官民)

政策4【教育・文化】

施策⑤ 文化芸術の振興

SDGs 17の目標との関係



将来目標	文化芸術が身近にあふれ、市民が生き生きと心豊かに暮らしているまち
------	----------------------------------

将来目標を実現する主な手段	目標指標	現状値	目標値	次期目標値	実施計画事業数
①文化活動団体等への支援 ②文化芸術鑑賞事業の実施 ③文化芸術普及事業の実施 ④文化芸術のセンター機能の充実 ⑤文化財の保護、保存と活用	「文化芸術の振興」市民満足度	39.7% (平成31年値)	44.0% (平成33年値)	47.0% (平成35年値)	7事業
	文化・芸術的な活動をしている人の割合	12.6% (平成31年値)	16.0% (平成33年値)	18.0% (平成35年値)	
⑥文化施設の適切な維持管理、整備	文化施設の利用者数	416,607人 (平成30年度値)	508,000人 (平成32年度値)	524,000人 (平成34年度値)	—

多くの市民が文化芸術に親しめるよう、質の高い音楽や美術などに触れる公演事業や展覧会などを実施するとともに、無形民俗文化財伝承への支援などの文化財の保護・保存などを行います。

⑤文化財の保護、保存と活用

186

事業名	三河国分寺跡保存整備事業			区分	継続
担当課	生涯学習課			事業期間	昭和60年度～
目的	学術的に価値の高い国指定史跡である三河国分寺跡を保存し活用する。	概要	三河国分寺跡の史跡指定地について公有地化を図り、史跡公園の整備基本計画策定のための発掘調査を行う。		
計画事業量	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体計画
用地購入面積	m ²		291		—
公有化率	%	89.0	89.8	89.8	—
発掘調査面積	m ²	500	500	500	2,000
事業費	千円	7,517	15,371	7,517	—
マニフェスト工程計画	該当なし		ファシリティマネジメント	該当なし	
まち・ひと・しごと総合戦略	該当(基本目標②(2))		事業連携	該当なし	

187

事業名	御油松並木保護整備事業			区分	継続
担当課	生涯学習課			事業期間	平成20年度～
目的	国指定天然記念物である御油のマツ並木の景観維持と生育環境保全を図る。	概要	古木の樹勢回復作業、植樹等を行うとともに、御油のマツ並木の保存区域を順次天然記念物指定地に追加し、公有地化を図る。		
計画事業量	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体計画
古木の樹勢回復作業	回	1	1	1	—
事業費	千円	949	949	949	—
マニフェスト工程計画	該当なし		ファシリティマネジメント	該当なし	
まち・ひと・しごと総合戦略	該当(基本目標②(2))		事業連携	該当なし	

政策4【教育・文化】
施策⑤ 文化芸術の振興

188

事業名	伝統芸能支援事業			区分	継続
担当課	生涯学習課			事業期間	—
目的	伝統芸能の公開事業を行い、後世への継承や地域間交流を図る。			概要	赤坂の舞台に小屋掛けした客席を設け、金沢歌舞伎をはじめとする地域の伝統芸能の公演を行う。
計画事業量	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体計画
歌舞伎公演等開催	—	一式	一式	一式	—
事業費	千円	1,410	1,310	1,310	—
マニフェスト工程計画	該当なし			ファシリティマネジメント	該当なし
まち・ひと・しごと総合戦略	該当(基本目標②(2))			事業連携	該当(官民)

189

事業名	無形民俗文化財伝承支援事業			区分	継続
担当課	生涯学習課			事業期間	平成29年度～
目的	本市の歴史的風土を構成する伝統芸能・文化への支援を行い、後世への継承を図る。			概要	指定無形民俗文化財の祭礼・芸能等で使用される衣装・道具類の修理・新調費用に対し補助を行う。
計画事業量	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体計画
伝承支援	団体	2	2	2	—
事業費	千円	1,000	1,000	1,000	—
マニフェスト工程計画	該当なし			ファシリティマネジメント	該当なし
まち・ひと・しごと総合戦略	該当(基本目標②(2))			事業連携	該当なし